

# 令和3年度サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者フォローアップ研修 実施要項

## 1 目的

サービス管理責任者及び児童発達支援管理責任者の資質向上には、日々の自己研鑽が求められるものの、日常業務に追われる中であっては、限界が生じています。

本研修は、サービス管理責任者及び児童発達支援管理責任者が相互のスキルを学びあうための「OFF-JT」として位置づけ、現任者等のさらなるスキルアップに寄与すべく開催するものです。

## 2 実施主体

愛知県・名古屋市・愛知県社会福祉協議会・名古屋市社会福祉協議会（合同開催）

## 3 研修テーマ

『サビ管・児発管として学び続けること(仮)』

講師 同朋大学 社会福祉学部 社会福祉学科

教授 吉田 みゆき 氏

## 4 開催日

令和4年2月22日(火) 午前10時～午後5時(予定)

## 5 開催場所

ウェブ会議システム「ZOOM」を使用したオンライン会場

(受講決定に併せて当該会場URLをご案内します。)

## 6 参加対象者

原則、サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者として通算2年以上従事している方

## 7 参加定員

障害者コース 30名(愛知県・名古屋市から各15名程度を定員とします。)

障害児コース 30名(愛知県・名古屋市から各15名程度を定員とします。)

※事業所につき1名までとし、定員を超過した場合は調整させていただきます。

## 8 受講料

無料

## 9 申込方法

別紙の「受講申込書」に必要事項を記入のうえ、令和4年1月24日(月)までに、名古屋市健康福祉局障害者支援課(下記E-mailアドレス)あてお申し込みください。

なお、受講の可否は、同課から令和4年2月7日(月)までにご連絡します。

### <受講申込書提出先>

名古屋市健康福祉局障害者支援課

E-mail アドレス: [a3965@kenkofukushi.city.nagoya.lg.jp](mailto:a3965@kenkofukushi.city.nagoya.lg.jp)

※必ずメールの件名に「サビ管等フォローアップ研修受講希望」と記載してください。

## 10 研修内容

- (1) 事前課題の作成と提出
- (2) 事前課題を基とした Zoom による演習への参加 (オンライン)

### 11 研修の進め方

1. 事前課題の作成と提出	<p><b>【事前課題の内容】</b> ※障害者・障害児コース共通</p> <p>・所属等において、現在取り組んでいる個別支援計画とその事例概要（ご自身がワークショップで共有したいケースや検討したいケース等）を準備し、専用の様式により作成してください（対象者個人が特定できないよう仮名等を用いること）。</p> <p><b>【提出方法】</b></p> <p>課題をファイル添付のうえ、jinzai-shiryo@aichi-fukushi.or.jp宛に送付してください。</p> <p>「メールの件名」及び「課題ファイル名」に、「R3 サビ児管フォローアップ研修課題」と「受講者氏名」を入力してください。</p> <p><b>【提出期限】</b></p> <p>令和4年2月17日（金）必着</p>
2. Zoom によるオンライン研修の参加	<p><b>【演習への参加】</b>（再掲）</p> <p><u>令和4年2月22日（火）午前10時から午後5時（予定）</u></p> <p>サビ管・児発管としてのあり方についての講義とともに、作成した事前課題を共有し、グループ討議を通じより良い支援方法について学びます。</p>

※詳細については、受講決定時にお配りする「オンライン受講マニュアル」に掲載します。

### 12 その他留意事項

- (1) 研修当日、県内に震度5弱以上の地震が発生した場合、東海地震の予知情報（警戒宣言）が発表され解除されていない場合、暴風警報が発出され解除されていない場合は、いずれも研修を中止します。また、中止の際は、県社協ホームページの「荒天・災害時連絡ブログ」<http://blog.goo.ne.jp/aichifukushi>に掲載します。
- (2) 新型コロナウイルス感染症に関する国又は県の緊急事態宣言（同等の宣言を含む）が発令された場合は、開催を中止することがあります。その際は、参加申込書に記載いただいた電子メールアドレスに連絡します。